

中野ひろゆき通信

Email: hiroyukimail206@gmail.com

2012年 12月 (Vol. 3)

発行者： 旭川市議会議員
中野ひろゆき事務所
旭川市東光19条5丁目3-16
TEL/FAX 0166-33-7558



★私の議会質問(平成24年)

【第2回定例議会において】

1. 東日本大震災から16ヵ月その諸課題について

「質問」 被災地の状況をどのように捉え、政府が求める広域処理をどのように考えているのか？

「答え」 被災地では今だに膨大な災害廃棄物の存在が早期復旧・復興の妨げとなっており、災害廃棄物を適正かつ速やかに処理することが喫緊の課題であると考えております。また、広域処理については、被災地における災害廃棄物の処理を支援していくことは必要と考え、しかし、放射性物質への対応をめぐり、判断材料整備のために情報収集が必要な状況となっている。(答弁主旨)

2. 経済対策に関連して

「質問」 長引くデフレ脱却と景気対策として、大規模な公共投資の検討を国会でも協議されているようです。そこで旭川市が仮に、100億・200億の事業を起こせば、どのような経済と雇用には効果が期待できるのか？ さらに、庁舎整備計画では本庁舎の建て替えに150億の費用が必要ともありますが、庁舎整備についても市の考え方を教えてください。

「答え」 仮に100億円の建築工事では、155億円の経済波及効果と1,200人の新規雇用が創出される見込みであります。庁舎整備につきましては、耐震性に問題のある総合庁舎について、昨年度に庁舎整備検討委員会を設置し、既存庁舎の改修や民間施設への移転、建て替えの手法を洗い出し、費用やメリット、デメリットなどについて検討したところです。今後におきましても、万が一の災害の際にどのようにして人命を確保し、行政機能を維持するかなど、その在り方を十分検討していく必要があると考えています。

3. 高等養護学校の誘致について、第3回定例議会での答弁では・・・

「2016年度に向け、継続的に誘致活動を行っていく事としております」。

右の写真は、「東部中央公園」
野外ステージの屋根を
補修整備しました。



7月15日(日)に行われた、「ふれあいフェスタ」東部東光市民委員会
(裏面も見てください。)